



# 三条北ロータリークラブ週報



No. 5

R I : ホルガー・クナーク会長 「ロータリーは機会の扉を開く」  
 第 2560 地区 : 佐藤真ガバナー 「ロータリーで良いことをしよう」  
 三条北 RC : 石黒隆夫会長 「親睦を深めよう」

会長 : 石黒隆夫 幹事 : 本田芳久 S A A : 中原尚彦

●例会日 : 火曜日 12:30~13:30 ●例会場 : 三条ロイヤルホテル Tel 0256-34-8111

- ◆本日の行事 : 「職場紹介」
- ◆本日の出席 : 60名中29名
- ◆先々回の出席率 : 60名中47名 78.33%  
(前年同期 78.33%)
- ◆本日のオブザーバー  
米山記念奨学生 ゴンボ ソロンゴさん
- ◆先週のメイクアップ(敬称略)  
7/28 分水 RC 田中耕太郎  
7/29 三条 RC 大野新吉、田中耕太郎、樋口 勤  
7/31 市内 4RC 広報会議 石黒隆夫

\* 本日の配布書類等

- ・ガバナー月信 8月号(閲覧)
- ・週報 No.1592

●米山記念奨学生・奨学金の授与  
ゴンボ, ソロンゴさん



## 会長挨拶 : 石黒隆夫会長



皆さんこんにちは。ソゴさんようこそいらっしゃいました。モンゴルの夏は日本と比べて涼しいと思いますがいかがでしょうか。今日もお付き合いよろしくお願い致します。

先週の職場紹介では、石川さんありがとうございました。

ロイヤルホテルの歴史とその頃の業界の様子が良く分かりました。ロイヤルホテルが出来た昭和49年、私は中学生で初めて三条にホテルが出来たことを覚えていますし社会人になり厚生会館の隣に青山パークとうレストランもあったと思いますがロイヤルホテルの1階レストランは高級な感じがしたことを思い出しました。

次週の例会は夜例会です。コロナ禍で万全の対策をして新しい親睦を深める方法を試みたいと思います。出席委員会の方は夜例会であれば最近出席の無い方へのお声がけをしやすいと思いますのでよろしくお願い致します。夜例会第一回目のテーマは「北ロータリとはどんなクラブ？」として当クラブの特徴を語り合い共有して親睦を深め会員増強にも役立てればと思います。

今週の週報の北ロータリアンの知らない世界は吉田さんです。今日は欠席されてますが昨年度、私は米山奨学委員長をさせていただきましたが吉田さんは出席されると必ず米山ボックスに協力していただいております。

そして、今日の職場紹介は本田幹事です。今日本田さんは吠えますよー。

## 幹事報告 : 本田芳久幹事



- ・佐藤ガバナーより、  
「地区研修・協議会 受講のお礼」  
「オンライン会長懇談会のご案内」 日時 : 8月22日 10:00~11:00 ZOOM
- ・高尾ガバナーエレクトより、  
「ガバナーエレクト事務所開所式のご案内」

日時 : 9月5日(土) 14:30~17:00 会場 : ホテルオークラ新潟



・佐藤ガバナー事務所より、

「糸魚川RC創立60周年記念式典 変更のお知らせ」

日時：9月26日(土)→2021年3月25日(木)に延期となり、内々で開催。

「夏季休業のご連絡」期間：8月12日～8月16日

## 第2回 役員理事会議事録

開催日時	令和2年8月4日(火) 11:30～12:30		
開催場所	三条ロイヤルホテル		
出席者	出席数 17名 (委任状 4名) / 17名 出席要請 1名		
	石黒隆夫、中原尚彦、石川一昭、外山裕一、丸山 勝、湊岡 茂、本田芳久、西村 護、佐藤義英、渡辺 徹、渋谷義徳、福岡信行、梨本文也、岡田大介、羽賀一真、森 宏、吉田文彦、米山忠俊		
協議事項	協議結果		
1.	8月11日(火)夏忘れ夜例会 開催について	最大限の対策をして開催決定	承認
2.	「三条あおぞら会」会費納入のお願いの件	1口 5,000円納入	承認
3.	九州豪雨水害に対する災害義捐金のお願い	2件ともBOXを回す。	承認
4.	社会奉仕事業経過報告	日程は未定。 「非接触式電子温度計」を市内小通学校に配布。	承認
5.	退会者の件	高橋彰雄会員の退会	承認
6.	その他		報告
	8/18 例会「会員増強月間」	お客様の直接訪問形式を予定	
	9/29 例会 職業奉仕委員会「職場例会」	実施予定	
	10/20 例会「ライラ研修報告会」	ライラ研修中止に伴い、変更	
	10/13 例会「佐藤真ガバナー公式訪問」	引続き協議	

## 委員会報告：石川一昭 クラブ会報・雑誌副委員長



私の主観ではございますが、ポイントを紹介したいと思います。横書き P.7～11「私がロータリーを続ける理由、そしてその魅力」では数名の方が書かれておりますので、是非ご一読ください。P.12～17 では、海外のロータリアンのコロナ禍での生活・様子が載っています。そして、北 RC にはおしゃやかな皆さんがいらっしゃいます。P.32～33「大人の着こなし図鑑 テーマ:スラックス」では、夏場上着を着ない事が多いのですが、その際の着こなしが載っています。縦書き P.12 「友愛の広場」大田 RC 谷本さんの「新型コロナ禍での感激」では、マスクを買いに行かれた時のエピソードが載っています。この辺もお読みいただきたいと思います。

### ロータリー財団 BOX

4日現在累計 27,000円

早川 瀧雄 君 佐藤財団委員長に協力します。本田会員の卓話、楽しみです。

落合 益夫 君 BOXに協力。

中原 尚彦 君 財団に協力します。

羽賀 一真 君 仕事のPRです。弊社で電子部品のプリント基盤をなんでも修理する業務を始めました。これからはモノを大切に作る時代です。どうぞよろしくお願ひします。

佐藤 秀一 君 BOXに協力です。



### 米山奨学 BOX

4日現在累計 32,000円

羽賀 一真 君 仕事のPRです。弊社でプリント基盤をなんでも修理業務を始めました。どうぞお気軽にお問合せくださいませ。

中原 尚彦 君 協力します。

米山 忠俊 君 今後共ご協力宜しくお願ひします。





- 本田 芳久 君 本日、卓話させていただきます。よろしくお願いいたします。
- 石黒 隆夫 君 本田さん、卓話ありがとうございます。
- 羽賀 一真 君 本田芳久さん、本日は卓話ありがとうございます。  
コロナに負けないよう、がんばりましょう！
- 石川 友意 君 奨学生ゴンボ、ソロンゴさんを歓迎して。本田さん卓話ご苦労様です。
- 森 宏 君 都内に住む娘が家を新築しましたが、お祝いに行けず、イライラ。
- 外山 裕一 君 BOXに協力。
- 佐藤 義英 君 BOXに協力!!
- 花井 知之 君 協力します。
- 中原 尚彦 君 BOXに協力します。
- 石川 一昭 君 本日の卓話、本田幹事に感謝して。

## 本日の行事：「職場紹介」

### 「コロナに負けないニイガタ(日本)」：「本当の敵は？」

有限会社 日本料理 魚長 代表取締役 本田 芳久 幹事



私はこれまで、料理屋の主人として、色々な考えをもつ方々と無難に接していく事が最上であると考え、正に、そのように、接してきました。しかし、このコロナ禍で、家

業である料理屋の存在価値自体を否定される事態に陥り、全く商売が出来なくなりました。人生の最大ピンチを迎えて、その敵は何だったのか？その原因はどんなところにあるのかを知らねばと、自分なりに考察してみました。時間はタップリ有りました。

自分の考えは、しっかりと表現し、その上で、人の意見にも耳を傾ける、自分に間違いがあれば、訂正し、新たな考えを構築していける人間にならなければと思うに至りました。

今回の騒動が、本当の国難であれば、日本人として、歯を食いしばってこらえなければならないところですが、そこで得られた情報を総括すると、あくまでも、日本においては、この度の騒動は、普通のコロナ株の季節性の風邪に、マスコミ・新聞・政府・専門家と称する人々の扇動により、過剰反応し、経済を完全に止めてしまった事実と国民に払拭出来ない程のトラウマを植え付けることになりました。本当に嘆かわしい事です。年始めには、確かに未知のウイルスでしたが、2月の末には、中国、アメリカ、その他の国から大量の論文、レポートが出て、英文のレポートを考察できる専門家は、「武漢コロナウイルス」は、ほぼ、正体を特定出来ていたそうです。今まで、ワクチンも特効

薬も存在するのに、一千万人、死者は一万二千人規模の例年のインフルエンザをこの度のように恐れたでいたでしょうか？インフルエンザで亡くなった人と、武漢コロナウイルスで亡くなった人の命の重さに違いがあるのでしょうか？重症化の具合と死亡者数での判断の上で、ですが、台湾は中国の不穏な動きをインテリジェンスにより早々に察知し、対応策を講じ世界で一番被害の少ない国となりました。

ウイルス感染は、一度、国内に入りこまれたら、感染者は多いほど良いという事実です。酷いことを言うなと怒られそうですが、人間とウイルスは、遥か昔から共存関係にあり、ウイルスにより、今の人間が形造られてきた半分は人間本来のもの、あと半分はウイルスや細菌、その他の外部から取り入れたもので作られています。

腸内の複雑な構造と働き方は、正に、ウイルス達との共同制作されたものです。

感染して、無症状のひとは、抗体は弱いものしか出来ず、又、感染するリスクがあります。しかし、感染して、しっかり発症して、人体が自ら、体温を38度位に上げ、迎撃態勢に入ることにより、はじめて、長期的に効く抗体が勝ち取れるという事です。ただし、今回は、スウェーデンは、重症化リスクの高い、65歳以上の方は守りつつ、政府は何もしないで、国民に抗体を持たせる政策に舵を取りましたが、今回の武漢ウイルスには、余り上手く行かなかったそうです。

しかし、本来的には、人のもつ免疫力が一番の人間

の武器であり、これを高める事が一番の備えなので  
す。

よく、ワクチン待望論がありますが、ワクチンにも問題  
点が無い訳ではありません。

日頃、免疫力の増強に努め、たとえ感染しても、横に  
なって静かに寝る、水分をとる、あまり食べない、(消化  
でよけいなエネルギーを使わせないの意)、それで、免  
疫がウイルスを抑え込み始めたら、汗をかいて体の熱  
を下げる、この工程を2、3日でクリアするのが、理想  
だそうです。逆に言うと、それ以上長引かせると、重症  
化につながるという事になります。では、免疫力はどう  
すれば、高められるのか？

免疫の約7割は、腸に存在しています。日頃から腸  
の状態に気を配らなければなりません。

栄養素としては、ビタミン D と C になります、ビタミン  
D は、人体で生成できます、コレステロールを摂取し、  
日光浴する事で、生まれます、食べ物としては、キノ  
コ・牛レバー・サーモンなど、ビタミン C は皆さんの頭  
に浮かぶもので OK です。ただ、この事を何故かテレ  
ビのコメンテーター、専門家や、政府にいたるまで、  
何も言わないのか？ただ、国民を怖がらせるだけ、唱  
えるのは、「三蜜」と「マスク」のみ、けれど、今回の  
「武漢コロナウイルス」には、両方とも間違いでした。  
飛沫感染は、二・三割程度、後は、殆どが接触感染  
です、蜜は関係ありませんでした。ソーシャルディス  
タンスもです。インフルエンザは、ほぼ、空気感染、飛  
沫感染なので、マスクは超重要アイテムです。

今回の武漢コロナウイルス接触感染、手洗いが大事  
で、注意しなければならぬのは、日常生活で、自  
然に手を触れてしまう箇所への心がけでした。スポッ  
トとしては、トイレ・スーパーなどです。

それと、屋外感染も、ほぼほぼ皆無、屋外スポーツを  
禁止した意味はありませんでした。高校野球は本当  
に可哀想なことになりました。世界的に見ても、驚くべ  
き、死者数の少なさ、政府は、責任を担保した上で、  
国民に丁寧の説明した上で、行動するべきでした。  
難しい事ではありますが、どの位感染させるかのコン  
トロールが大事であること。今後のウイルスに対する、  
指針の一つにするべきです。本当に凶暴なウイルス  
は、千年に一度発生するかどうか、だそうです。

感染しても、感染者の一割が、重症化し、その更に  
一割が悲しくも、死亡に至るという事実を公表し、重

症化した人達の手当てに最善を尽くすと表明すれば、  
緊急事態宣言など必要なかったと思われます。後に  
検証されるでしょう。又、今回、コロナ対策で、指標と  
されたのは、感染者数とそれに合わせての再生産数  
です、この全く意味をなさない数字で、連日、国もマ  
スコミも規範とし、行動してきました。それ以前は、お  
医者さんが診断の上、病名がつけられ上での、患者  
数で語られてきていたのにです。感染者数なんて、  
誰が正確な数字を把握できるのでしょうか？けれど、  
専門家も国も誰も異議を唱えず、対策が進行してい  
きました。

一番、酷いのは、小池百合子劇場に翻弄された東京  
だとおもわれますが、あの人は完全にコロナ騒動を  
自らの選挙に利用しました。それで、職を失った人々  
はどこに怒りの矛先を向けたらいいのでしょうか。怒、  
怒、怒。

この度の「武漢コロナウイルス」騒動は、戦後の日本  
が、ひた隠しにしてきた、膨大な自らの問題点を浮き  
彫りにしたのかも知れません、あれほど優秀であった  
日本人が、たった一度の敗戦で、自虐的思想を強要  
され、それまでの美德とされていた価値観を徐々に  
ないがしろにされ、正当な価値判断が持てなくされま  
した。

\*間違った報道、フェイクニュース、一方向からだけ  
の報道、意図的に報道しない等の行為は、視聴者の  
「人間としての尊厳」を汚す、重度の倫理違反です。  
(ウソを言うことが平気になった日本！！)

中国共産党は、自分だけ被害にあうより、敢えて世界  
にウイルスを拡散させました。

米中貿易戦争で、白旗を挙げてしまった仕返しの内  
味合いもあります。

コロナウイルスより、もっと怖がらなければいけないの  
は、中国共産党ウイルスなのです。

中国共産党の夢＝中華民族の偉大な復興＝東アジ  
アの制覇(昔、かすんでいた国を取り戻す)「孫文の  
描いた夢」は、現在、習近平の目指す所となっております。

精神的支柱は、「超限戦」「厚黒学」という考え方で、  
目的の為には、タブーを設けない、どこまでも、面の皮  
を厚く対応する。日本人には到底理解できない、現  
在の中国の行動や言動はこれらが礎になっています。  
従来の軍事的スタンスを超えての戦争です。

オーストラリアの葛藤、中国の侵略を許してしまった、オーストラリアは、もがき苦しみました、(目に見えない侵略)。「サイレント インベージョン」という一冊の本の出版により、もう手遅れだと言われた中国の浸透工作に風穴を開けつつあります。この作者は皮肉なことに、リベラルの左巻きの人物です。左派の人でも恐怖に感じ、国の為に、一石を投じました。(左派だから、共産党のやり口に気が付けたのかも。)

日本語版が出たので、私も読みたいのですが、人気で、入手が出来ていません。

ただ、読んだ人たちの解説を聞くと、オーストラリアの話のはずが、我が国、日本の話のように感じるそうです。そうです、同じ手法で、見えない侵略を受けているのです。日本はそれ以上に重症みたいですが、やはり多くの人が気付く事で、状況は変わると思います。ちなみに、中国は、日本の浸透工作は終了したとほざいています。

中国共産党と人民解放軍による、華僑をも取り込んだ、全中華思想での世界侵略の戦術。

昔は、世界に飛び込んでいった、華僑のことを、国を捨てた輩との扱いでしたが、ある時、共産党の頭の良いい人が、気付きました、世界に浸透していき、逞しさと、懸命さで、各地で確固たる、地位を確立した、元、同胞を利用できないか？国籍なんて関係ない、各地で帰化していても、心の祖国は中華と懐柔し、手先として組み込みました。(全てが、北京の為に)

第二次世界大戦を招いた、アメリカ・日本、双方へのソ連の社会主義による「コミンテルン」のものよりも恐ろしい、徹底さと周到さ、アメリカは、その状態に気付いて、その後、凄まじい、赤狩りを行いました、日本は敗戦ショックで、そのままになってしまいました。それ故、あらゆる分野での左翼の浸透を許してしまいました。

その一つが、北朝鮮の「主体主義」=「チュチェ思想」です。これにかぶれている日本人は残念ながらかなり多いです、これが拉致問題を難しくしている原因でもあります。

ソ連に学んだのか、70年かけて、中国共産党は、鞭と飴で、世界中の国々に入り込み、あらゆる分野で浸透していきました。日本では、政権内での親中派議員の多いこと、官庁、マスコミ・新聞は反日、教育機関、法曹界、日弁連、財界本来、大切な分野のほと

んどを抑えられています。いたるところに中国の影が暗躍し、益々、日本は左傾化の途上です。アリババ、5G、ファーウェイ、チャイナモバイル、ハイクビジョン、TiKTOK、ZOOM、(ZOOM はアメリカの企業ではあるが、CEO、トップはチャイナ系で、サーバーは中国に有ります。\*抜き放題です。)、などは共産党の手先として、活動しています。アメリカはこの中国の脅威にやっと気付き、トランプが先頭になって中国潰しに本気になっています。正に、米中の覇権争いの真っ只中で、日本は、腹を決めなくてはならない状況にあります。近じか、アメリカは、国内で認めてしまった、中華系の会社の上場を全て廃止するでしょう。

息の根を止めに行くはずで、この本気のアメリカに対して、今後も中国にべったりの日本の企業は、確実にアメリカの制裁対象になるでしょう。

この中国共産党の暴走はここで、止めなくてはなりません、このウイルス騒ぎで、他の中国にべったりの国々も反旗を上げ始め、反中同盟も形成されはじめています。いかに中国共産党が非道の限りをつくしているか、

チベットの人達がなぜ焼身自殺してまで世界に訴えているのか？男性は殺されるか、恐怖の矯正所送り。女性は中国人にあてがわれ、その上、人口抑制目的で、強制避妊手術を施される。

ウイグル人は、携帯を傍受され、徹底的に取り締まり、海外に逃れた人も、生体データによる捜索により、殺されるか、矯正所へ送られて、共産党幹部が病気になるれば、臓器移植のターゲットにされる、鉄球をこめかみにぶつけて、自動で脳死状態にするマシンまで用意されています、臓器移植は中国では巨額の金を生むビジネスになっているのです。まさに人間牧場です。こんな人権無視の国の代表を国賓として招き入れ、天皇様に会わせようとしたのです、おぞましい。

いかに、親中派議員が国会にはびこっていることか。国体が終わってしまう。日本は目覚めるべきです、そして、自分で守れる国を是が非でも手に入れなくてはなりません、拉致被害者の奪還も確実に行われなければいけません。前に卓話を頂いた、救う会の池田さんとその後電話で話す機会が有りましたが、拉致被害者の多くは北朝鮮の何処にいるかも国は把握しているそうです。後は実行に移すだけなのに、進展しない、憲法の前に、自国民を守る事は自然法で歴

然として存在するはずです。

国は、全国民をあらゆる面で、守ることを条件に、租税権と貨幣の製造権が付与されています。

これをことごとく邪魔してきたのは、社会党、共産党、テレビ、新聞です。拉致問題はでっち上げだと繰り返し、張本人が認めた上でも、訂正も謝罪も一切ありませんでした。こいつらが今言っている事は、「拉致問題が進展しないのは、安倍政権の失態であり、怠慢だとほざいています。安倍さんは誰よりもこの問題に取り組んできたし、どの口が言ってるんだといたいんです。

香港、台湾の次は、尖閣、沖縄、九州、北海道です、ここを落とされて本州をはたして、守れるのでしょうか？

中国は既に、元々、沖縄は中国の領土だったと言っています。\*来年の国際大会も心配されます。

この度の香港の国家治安維持法は、香港市民だけの問題ではありません、全世界人に適用可能なもので、香港はもとより、中国と犯罪者取引条項を結んでいる国で拿捕、中国へ強制送還もあり得るのです。

私はこれだけ中国批判したので、これらの国々には行かないつもりです。(笑い)

只、一番怖いシナリオは、米中の覇権争いの末路で、二国が手打ちをした場合に日本の将来は？

又は、中国が敗退し、共産党が崩壊した後の難民問題です。間違いなく日本にも大量に入り込みます、日本の法制度は性善説の上で作られており、対応出来ずになし崩しに亡命を認めて、税金が投入されるはずなんです。

思想的に絶対相いれない国との交際は遠慮願いたいところです。

兎に角、現在の日本は、全体的に大きく左に傾いています。今まで何度も繰り返し日本の繁栄を抑え込む手法が取られてきました。真面目で、勤勉な国民である日本人が毎日懸命に働いても、GDPは伸びることは無く、給料は何十年も上がらない、そこには、トリックがあります。政府(自民党)は、日本の行く先よりも、利権の保持が最優先、財務省は何の責任追及もされないから、国の繁栄より、新しい税金を創設した者が名声を得て、文科省は、省庁の中での劣等感から、堂々と「面従腹背」とか口にする、困った子ちゃん、こいつらに大切な教育をまかしたばかりに、教科書

さえ、まともなものが無い状態、学者の方達も、科研費という悪制度により、研究費の確保の為には、政府の顔色を伺い、意向をくんだ研究しか申請を出さず、その歪んだ構造は、ついに、一番大事なはずの基礎研究はおざなりになり、金の為なら、平気で科学分野でウソをつくのが平気になってしまいました。金の亡者と、ウソを平気でコメントする科学者、視聴率稼げればこれまた何でもやるテレビ業界、ついでに、後の無い、新聞が結びついて、マッチポンプで、国民に恐怖を植え付けて、あらぬ方向へ誘導し税金を湯水のように使っていくのです。元々ウソなので、いくらお金をつぎ込んでも成果は得られず、使い放題。

これで、GDPが上がる方が凄いです。こんな事例は山程あります。

「環境汚染」、「リサイクル」、「環境ホルモン」、「ダイオキシン」、「地球温暖化」、等々。

割りばしのアタックでは、日本の山の管理が崩壊し、洪水の度に大きな木々を含む濁流により、各地に大きな被害が出ています。環境汚染は、色んな国が声を上げましたが、やったのは、馬鹿真面目な日本人とこれを利用しようとしたドイツを筆頭とするヨーロッパでした。アメリカは言うだけで、全く対策はせず、中国はする気もない。この二国はGDPを伸ばし続けました。リサイクルは、日本の主婦にごみの分別を敷いて、回収して、一緒に燃やしました。リサイクルには、数式で、「エントロピー計算」と「熱量計算」等の難しい算式で求められるそうですが、現在行われているリサイクルで意味のある成果をもたらすものはほぼ、皆無だそうです。一つ分かりやすい例がありました、ペットボトルのキャップのリサイクルです。600円掛けて、40円のキャップ作り出し、後の560円は税金だそうです。怖いですねー。

環境ホルモンも、ダイオキシンも同じ体で、お醤油程度の毒性を何倍にも膨らまし、危険性を煽ってお金を沢山つかいました。ただ、日本人は物事の総括というものをするのが苦手な人種らしく。喉元過ぎればそれで良く、責任の追及も原因の特定も曖昧にする、これだから、各国から、日本人は何度でも騙せると言われる始末。

おおりの地球温暖化は、本当の専門家の間では、「ほぼほぼ、温暖化は無いね。」で落ち着いているそうです。

そもそも、地球規模的には、「第三氷河期時代」の入り口だそうです。熱いのは、幾分人間は対応できるそうですが、寒いのは生物的に無理だそうです。しかし、日本だけで今までに、温暖化対策で使われた税金は、なんと200億兆円だと言われています。

今は、買い物袋の攻撃です、とうとう、コンビニでも有料化になりますが、日本の技術で、非常に優れて丈夫な石油由来の袋は、資源としての役目を負えない、石油の有効利用としては満点の製品だったのに、(石油は生ものです。)しかも石油由来の買い物袋は、ある時間をへれば、分解します。海洋汚染は、自然に分解を待つ以前に、中国や、その他の国々からの、絶え間ない海洋投棄によるものです。何故、その代償を日本が払わなければならないのでしょうか？石油由来のものは、炭素素材です、生き物の死骸が膨大な時間の上で変化したものです、あらゆる生物は炭素を吸収することで、生命を繋いでいます。海洋上では太陽光による変質と微生物のご馳走となり、分解されるのです。CO2を吸収したお米を食べて日本人は生きています。それなのに、最近のキーワードは、「脱炭素社会」です。地球上から全生物が死滅するのをのぞんでいるのでしょうか？

まずは、汚染されまくった、マスコミをどうにかしないと、まもなく起こる、世界的大変動にたいして、日本人は何を頼りに、意思決定をせまられるのか、ほとんど、心配事につきません。

現状は、「サイレント インベージョン」等による、第三次世界大戦中なのです、第二次世界大戦後、武力

による現状の変更は出来なくなりましたが、(プーチンはしれっとやっちゃいました。)

グローバリズムと反・グローバリズム、共産主義とその他の極左集団と民主主義の戦い。

複雑に絡み合う状況で、極左とグローバル企業の黒い関係、(ガーファなどの巨大企業など)日本もアメリカもその他の国々も、まずはマスコミ・新聞を浸食され、その他、主要ポストを次々に支配され、いつの間にか、情報操作、世論誘導により、今まで、それぞれの国で、主流だった思想も捻じ曲げられ、それを主張することさえ、妨害される事態になります。左翼、レベラルの思うがままの世界の誕生となります。

少しでも早く目覚めて、左に寄りすぎた思考回路を少しでも多くの仲間と保守中道へと戻さなくてはなりません。

それに必要なのは、平等な言論が担保される情報の場をなんとか守りつつ、ロータリーの精神である、「四つのテスト」のうえで、しっかりと、今の世の中を見据え、必要とあらば、声を発していく事が大切なのだと思います。「四つのテスト」は文字にすると、単純な言葉ですが、今や、このねじれまくった世界状況の真只中で、信念のもと実行することの難しさを痛感する思いです。

しかし、この片鱗でも形作れば、「正しい情報に飢えている人々」のところに訴えることができ、それは確実な自然的恒久的な会員増強に繋がると思えてなりません。

以上です。

## 北ロータリアンの知らない世界

**佐藤弘志**  
会員



75才  
奥さまの奈緒子様と  
次男・三男とのご家族4人

● **趣味**はお持ちですか？

ゴルフ(週に2回)

人との会話(日常)

女性との飲み会(?)

● **巣ごもり生活**ではどのように？

体力作りを少し、ゴルフは通常 週2回

● ロータリーに入った**きっかけ**と**一番の思い出**は？

ある方達(当時、北ロータリー所属)からうるさいほどお誘いを受けて入会。

北ロータリーで沖縄旅行をした事

● 最後に北ロータリーメンバーへ向けた**メッセージ**をどうぞ

皆で仲良く楽しいロータリーライフを過ごしましょう。



国際協議会 RI 会長主催晩餐会正装

# ガバナー レター

## 発行先

国際ローター第 2560 地区  
2020-21 年度ガバナー佐藤真  
〒951-8053  
新潟市中央区川端町 6-53  
ホテルオークラ新潟 1F  
Tel 025-222-2561  
Fax 025-222-2565  
E-mail:s.sato@rid2560niigata.jp

## はじめに

日本各地に災害の爪痕を残した長梅雨もようやく明け、本県でも 2 日に”梅雨明けしたとみられる”との発表がありました。先週末の気温と湿度に業を煮やした娘夫婦は、ウイルス感染に配慮して海やプールに行けない孫のためにビニールプールを購入し、自分たちも涼をとるつもりが、暑さと孫のダブルパンチに庭先でノックアウト寸前のような状態でした。今年の夏は猛暑といわれています。熱中症対策としてのこまめな水分補給にあわせ、三密回避を忘れず COVID-19 や夏バテに負けないようにご留意願います。

## 会長懇談会について

まだ面識のないクラブ会長もあり、お会いできることに楽しみと緊張で胸躍らせていた会長懇談会ですが、開催前日の 7 月 31 日に新潟市で 8 人の感染者が確認され、苦渋の決断で急遽中止させて頂きました。皆さまにお詫び申し上げます。クラブ会長の皆さまに直接お伝えしたいことが沢山ありそれらを綴ると A4 で 25 枚もの束になりました。下手なスピーチで退屈させないように何度も読み返したことも水の泡になりましたが、やはり今でも中止は残念でなりません。また、今の新潟県や全国の COVID-19 の感染状況をみますと一堂に会する会長懇談会の実現は大変困難であると感じております。しかしオンラインであれば可能とも考え、仕切り直しをさせて頂こうと思っています。クラブ会長・ガバナー補佐の皆さまには、お忙しいところ誠に申し訳ありませんが下記の日程調整をお願い致します。

☆オンライン会長懇談会 8 月 22 日(土) AM10:00~11:00

## 災害支援協力ありがとうございます！

RID2720 (熊本、大分) の災害支援に皆さまから多大なるご協力を頂きまして大変ありがとうございます。またその後に支援要請がガバナー会からありました。RID2700 (福岡) についても皆さまのご協力をお願い致します。COVID-19 禍の景気低迷の中、皆さまには追加の支援要請とご負担をお掛けしますが、当地区が震災の時に日本中から頂いたその支援に報いるためにもご協力をお願い申し上げます。

## マスク・手洗い(消毒)・三密回避

COVID-19 の第 2 波と思える波が全国的に拡大しています。くれぐれも感染しないさせないという安全行動をお願いします。新たな RI からの通達はありませんが、国・県・市町村の COVID-19 対応を遵守しながら、例会・委員会についても開催する時はマスク・手洗い(消毒)・三密回避などの基本を守り活動して頂きますようお願い致します。